

## 2013 年度 海外研修報告

### College of Veterinary Medicine, Auburn University, Auburn, Alabama

農学部獣医学課程

5年 伊藤陽香

#### a. 出国前準備

##### 1. 留学決定までの流れ

私は、4月ごろに張り出してあった募集要項を見て、板垣先生（今年度から担当は木崎先生になりました）に話を聞きに行きました。また、今年度から木崎先生に担当が変わるという話を伺いました。申し込みの際に決めておくことは、どのコースにするか、いつごろの希望かということです。アメリカのローテーションプログラムは基本的に2週間単位で授業が組まれているので、最低でも16日は開けておく必要があります。9月は学会などがある時期なので、研究室の指導教官と相談して留学が可能であるか確認する必要があります。日程決定は、前年度までの報告書を参考に決めるとよいです。コースに関しては、自分の興味あるところに行けばいいと思います。



左端が筆者

##### 2. 航空券の購入

航空券は往復分が必要です。私たちは乗り継ぎが面倒くさかったので直行便にしましたが、安さを追求したい人は経由便の方がいいかもしれません。ちなみに直行便は一日に一本しかないので、日程が決まったらすぐにチケットを購入する必要があります。

#### 【日程】

8月30日：成田発 15:55～アトランタ着 15:30（現地時間）

ホームステイ先へ

9月3日～13日：臨床実習

9月14日：アトランタ発～15日成田着

##### 3. 費用

	金額（円）
航空券	130000
お土産代（ホストファミリーへ）	8000
バス代（アトランタから学校）	

帰りは送っていただきました。	3700
観光・おみやげ・食費	25000
計	166000

#### 4. パスポート、ESTA

パスポートは早めにとっておかないと、航空券を買う時に必要になります。

アメリカへの短期旅行の場合、ESTA 取得が義務付けられています。業者を介してやる方法はお金がかかるのでお勧めできません。ホームページから自分で申請することが可能です。

#### 5. 語学

日常会話程度の語学力は必須だと思います。CDなどで英語を聞き取ることができるようにすると同時に、会話・発音の練習をしておくべきです。特に R と L の発音が違うと理解してもらうのに苦労しました。

それ以外に、自分が取るカリキュラムに関連する英単語は覚えておくといいです。私は整形外科を選択したのですが、レントゲンと診察を見てればだいたいわかるだろうという安易な発想からでした・・・覚えておくに越したことはありません。

#### 6. ホストファミリーについて

ホストファミリーへのおみやげは、家族構成などを聞いてから準備するのが良いと思います。私たちは直前まで家族の年齢などがわからなかったため、万人受けするようなものを選んだつもりです。内容は湯呑・箸・手ぬぐい・風鈴・絵葉書・ご当地キティちゃんなどです。

私たちのホストファミリーのご主人は、大学の教授にあたる方で、毎日大学へ送り迎えしていただいていた。ほとんどのホストファミリーは大学関係者であると思うので、送り迎えのことは話し合っておくとよいです。また、お昼ご飯は学食などが無いので、毎日サンドイッチを持って行っていました。

何から何までホストファミリー一家に助けられることになりました。おみやげは後悔の無いようにたくさん持っていくべきです。

### b. 出国

#### 1. 日本を出たら

アメリカに入ったら、入国目的を聞かれます。その際は **Sightseeing** と答えるべきです。先輩や同級生で **Study** などと答えてしまったばかりに数時間拘束された方がいました。また、一緒に行く友達同士で違うことをいうことが無いよう、しっかりと話し合っておくことが大事です。アメリカは思っていたより厳格でした。私たちは滞在先を大学にしてしまったのに観光目的という矛盾が発生してしまったために少々手こずってしまいました。滞在先は、わかるならホストファミリーの住所が一番です。何よりも矛盾の無いよう説明できるように用意しておくべきです。

#### 2. アトランタについたら

アトランタから大学までは、行きはバスで行きました。このバスは事前に予約が必要なので、必要なら早めに予約しておきましょう。また、ホストファミリーとの待ち合わせ場所などはしっかり決め

ておくべきです。携帯はWi-Fiがないところでは使えなかったので連絡の手段が限られてくるからです。ちなみにアトランタ空港のWi-Fiは有料でした。

### c.滞在中

#### 1. 学校で必要なもの

私は、小動物の整形外科だったので、診察と手術がありました。診察の日はスラックスにYシャツに白衣、かかとの無いフォーマルな靴。手術の日はスクラブに白衣、運動靴でした。病院内は土足でOKです。また、病院内特にオペ室は冷房がガンガンに効いていますので、薄着で行くと寒いです。あとは聴診器があれば心配ありません。



#### 2. 学校生活

私のところは毎日8時に集合でした。ローテーションごとに違うので、ホストファミリーに送り迎えしてもらう際には話あっておく必要があります。

#### 3. その他

私のホストファミリーは毎週日曜日に教会に行っていましたので、少しフォーマルな服装を着ていきました。こういう行事に対応できるような服装も持っていくとよいです。服装については、オーバンは南の方にあるので岩手よりかなり暑かったです。あとのあつてよかったものは、お茶とインスタントみそ汁です。アメリカの飲み物は基本的に甘い物 or お水なので、お茶を飲んだ時にとっても生き返った心地がしました。



### d.帰国

私たちのときはちょうど台風が上陸する前日でした。日本の天気予報はみた方がいいかもしれません。知ったとしても変更できませんが・・・。

### e.最後に

私たちはホストファミリーに恵まれ、アメリカンライフをかなり満喫できました。さらに獣医大学を体験できるなんてめったにないことです。ぜひ参加してほしいと思います。

